

2 先進的農業経営確立支援タイプ・地域担い手育成支援タイプ

I 融資主体型（先進的農業経営確立支援タイプ）

No	市町村名	地区名	事業実施主体 （市町村又は都道府県名）	事業内容 （1-1 融資主体補助型 （先進的農業経営確立支援タイプ） 1-2 融資主体補助型 （担い手育成支援タイプ） III 被災農業者支援型）	地区毎の助成対象者名 （合計は経営体数）	地区の成果目標														必須目標（付加価値額の拡大） （被災農業者の農業経営の維持）									
						①付加価値額の拡大		②経営面積の拡大		③農産物の価値向上		④単位面積当たり取量の増加		⑤経営コストの削減		⑥農業経営の複合化		⑦農業経営の法人化		現状年度 コード	現状値	1年度目		2年度目		3年度目		単位	
						計画	実績	達成状況(%)	計画	実績	達成状況(%)	計画	実績	達成状況(%)	計画	実績	達成状況(%)	計画	実績			達成状況(%)	計画	実績	達成状況(%)	計画	実績		達成状況(%)
						計画	実績	達成状況(%)	計画	実績	達成状況(%)	計画	実績	達成状況(%)	計画	実績	達成状況(%)	計画	実績			達成状況(%)	計画	実績	達成状況(%)	計画	実績		達成状況(%)
1	茨城県 旭	茨城県 旭	1-1 融資主体補助型 （先進的農業経営確立支援タイプ）	1	1	1	100%	1	0	0%							10	30	9,307,884	9,307,884	13,849,990	12,565,643	12,565,643	円					
地区計						1	1	100%	1	0	0%																		
2	茨城県 茨馬牛	茨城県 茨馬牛	1-1 融資主体補助型 （先進的農業経営確立支援タイプ）	1													10	30	39,409,793	39,409,793	25,803,139	42,956,675	42,956,675	円					
地区計						0	0	0%	0	0	0%																		
3	茨城県 新屋	茨城県 新屋	1-1 融資主体補助型 （先進的農業経営確立支援タイプ）	1	1	0	0%	1	0	0%							10	30	31,623,647	31,623,647	36,325,011	36,367,194	36,367,194	円					
地区計						1	0	0%	1	0	0%																		
4	茨城県 茨城	茨城県 茨城	1-1 融資主体補助型 （先進的農業経営確立支援タイプ）	1	1	0	0%										10	29	21,233,630	21,233,630	32,382,762	29,727,124	29,727,124	円					
				2	1	1	100%	1	0	0%							10	30	40154503	40,154,503	67,860,112	54,208,579	54,208,579	円					
地区計						1	1	100%	1	0	0%																		
5	茨城県 茨城	茨城県 茨城	1-1 融資主体補助型 （先進的農業経営確立支援タイプ）	1	1	1	100%	1	0	0%							10	29	11,156,078	11,156,078	12,586,900	16,362,248	16,362,248	円					
地区計																													
合計																													

(注) 1 「市町村名」の欄については、都道府県が事業実施主体となる場合には、関係する市町村の全てを記載すること。
 2 被災農業者支援型の場合「地区名」の欄については、記載を要しない。
 3 「事業内容」の欄の記載に当たっては、I-1、I-2及びIIIの別を記載すること。
 4 「地区の成果目標」の欄については、「経営体別の成果目標」欄から、要綱第7に基づく点検又は第8に基づく点検評価を行った年度の「計画」及び「実績」欄に記載した経営体数を各成果目標ごとに記載すること。
 5 各欄における「コード」及び「区分」の欄の記載に当たっては、(2)の先進的農業経営確立支援タイプ及び地域担い手育成支援タイプ整理番号表(以下「整理番号表」という。))に基づき番号を記載すること。
 6 「経営体別の成果目標」の「計画」欄については、別紙様式1号の2の(2)のIの「成果目標の設定状況」欄の必須目標及び選択目標の1年度目、2年度目、3年度目の設定値及び単位を記載すること。
 7 同欄の「実績」欄については、計画値に対する当該年度の実績値を記載すること。
 8 同欄の「〇年度目達成状況(%)」の欄については、(実績-現状)/(年度計画-現状)×100により求めるものとする。(小数点第2位は切り捨て、小数点第1位まで記載。)
 9 同欄の「修正内容」の欄については、天災その他の外的要因の詳細及び修正の方法(実績値の修正過程)を記載すること。
 10 「導入した施設等情報」の欄については、助成対象者ごとに、導入した1施設ごとに記載すること。
 11 ※印のある欄については、被災農業者支援型の場合のみ記載する欄のため、融資主体補助型の場合は欄の省略を行うこと。
 12 「保険加入情報」の欄については、本要綱第7及び第8に基づき報告を行う際、毎年度、加入が継続されているかを事業実施主体に確認を行った上で記載すること。
 13 「評価所見」の欄については、本要綱第7に基づく点検又は第8に基づく点検評価の結果に基づき記載するものとし、事業実施主体からも所見を求め記載すること。
 また、達成に立ち遅れがある場合には、その要因を把握した上で達成に向けた具体的な取組内容を記載すること。
 なお、目標が達成されていない場合(必須目標が達成されていない場合及び事業関連取組目標がおおむね達成されていない場合)は、別途、事業実施主体に別紙様式6号の2により提出を求め、具体的な改善措置及び達成見込時期等を記載すること。

経営体別の成果目標														導入した施設等情報																			
選択目標1														選択目標2																			
1年度 達成状況 (%)	実績を 確認した 資料名等	補正の 内容	コード	現状年次	現状値	1年度 度目		2年度 度目		3年度 度目		単位	1年度目 達成状況 (%)	実績を 確認した 資料名等	補正の 内容	現状年次	現状値	1年度 度目		2年度 度目		3年度 度目		単位	○年度 達成状況 (%)	実績を 確認した 資料名等	補正の 内容	整理番号	区分	整備内容	助成対象 者毎の 整備 内容の 整理 番号	機械等名称及び能力・規模等 ※○台、馬力・○条刈り、○ 種○㎡等	
						計画	実績	計画	実績	計画	実績							計画	実績	計画	実績	計画	実績										
139.4%	*****			12	30	43.6	47.6	43.7	47.6	47.6	ha	2.5%	農用台帳															1	トラクター	1	トラクター (135PS、1台)		
																												6	アタッチメント	2	ロータリーカルチ (作業幅3.7m、1台)		
-	*****			15	30	8,998,309	8,000,000	8,248,968	8,000,000	8,000,000	円	75.1%	*****																22	機械 (畜産関係)	1	ペーララッパ (ホッパ容量5.0㎡、包装容量0.79㎡、1台)	
-	*****			12	30	72	74	75.1	74.00	74	ha	155%	農用台帳																1	トラクター	1	トラクター (265HP、1台)	
																													6	アタッチメント	2	真空播種機 (4畦、1台)	
-	決算書			16	30	420	430	0.0	430.00	430	kg	-4200%	*****																1	トラクター	1	トラクター (130PS、1台)	
																													6	アタッチメント	2	フロントローダー (揚力2388kg、1台)	
																												6	アタッチメント	3	グラウンドハーロー (作業幅3.3m、1台)		
197.1%	*****			12	30	171.2	175.2	184.9	175.20	175.2	ha	343%	農用台帳																22	機械 (畜産関係)	1	ホイールローダー (運転質量5295kg、1台)	
																													6	アタッチメント	2	ディスクハロー (作業幅6.0m、1台)	
																													22	機械 (畜産関係)	3	ペールチョッパー (ロータ径152cm、1台)	
																													23	その他畜産関係施設	4	コンプレッサー (吐出空気量5.1㎡/min、1台)	
																													23	その他畜産関係施設	5	溶接機 (乾燥質量471kg、1台)	
-	*****			12	30	41.7	49.7	42.3	49.70	49.7	ha	7%	農用台帳																1	トラクター	1	トラクター (中古、175PS、1台)	
																													6	アタッチメント	2	シードドリル (作業幅3.0m、1台)	

2 先進的農業経営確立支援タイプ・地域担い手育成支援タイプ

I 融資主体型(地域担い手育成支援タイプ)

No	市町村名	地区名	事業実施主体(市町村又は都道府県名)	事業内容 I-1 融資主体補助型 (先進的農業経営確立支援タイプ) I-2 融資主体補助型 (地域担い手育成支援タイプ) III 被災農業者支援型	地区毎の助成対象者名(合計は経営体数)	助成対象者の整理番号	地区の成果目標																			
							①付加価値額の拡大		②経営面積の拡大		③農産物の価値向上		④単位面積当たり収量の増加		⑤経営コストの縮減		⑥農業経営の複合化		⑦農業経営の法人化							
							計画	達成状況(%) 実績	計画	達成状況(%) 実績	計画	達成状況(%) 実績	計画	達成状況(%) 実績	計画	達成状況(%) 実績	計画	達成状況(%) 実績	計画	達成状況(%) 実績						
1	美瑛町	大村	美瑛町	融資主体補助型(地域担い手育成支援タイプ)	1																					
2	美瑛町	大村	美瑛町	融資主体補助型(地域担い手育成支援タイプ)	1																					
3	美瑛町	大村	美瑛町	融資主体補助型(地域担い手育成支援タイプ)	1																					
4	美瑛町	新区画	美瑛町	融資主体補助型(地域担い手育成支援タイプ)	1		1	0	0				1	1	1											
5	美瑛町	新区画	美瑛町	融資主体補助型(地域担い手育成支援タイプ)	1																					
6	美瑛町	二股	美瑛町	融資主体補助型(地域担い手育成支援タイプ)	1		1	1	1	1	0	0														
7	美瑛町	朗根内	美瑛町	融資主体補助型(地域担い手育成支援タイプ)	1		1	1	1	1	0	0														
8	美瑛町	朗根内	美瑛町	融資主体補助型(地域担い手育成支援タイプ)	1																					
9	美瑛町	朗根内	美瑛町	融資主体補助型(地域担い手育成支援タイプ)	1																					
地区計					4																					
合計							4	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0

- (注) 1 「市町村名」の欄については、都道府県が事業実施主体となる場合においては、関係する市町村の全てを記載すること。
 2 被災農業者支援型の場合、「地区名」の欄については、記載を要しない。
 3 「事業内容」の欄に記載に当たっては、I-1、I-2及びIIIの別を記載すること。
 4 「地区の成果目標」の欄については、「経営体別の成果目標」欄から、要綱第7に基づく点検又は第8に基づく点検評価を行った年度の「計画」及び「実績」値を各欄における「コード」及び「区分」の欄に記載に当たっては、(2)の先進的農業経営確立支援タイプ及び地域担い手育成支援タイプ整理番号表(以下「整理番号」)の「経営体別の成果目標」の欄の「計画」欄については、別紙様式1号の2の(2)のIの「成果目標の設定状況」欄の必須目標及び選択目標の1年度目、2年度目7同欄の「実績」欄については、計画値に対する当該年度の実績値を記載すること。
 8 同欄の「〇年度目達成状況(%)」の欄については、(実績-現状)/(年度計画-現状)×100により求めるものとする。(小数点第2位は切り捨て、小数点第1位まで)
 9 同欄の「補正の内容」の欄については、天災その他の外的要因の詳細及び補正の方法(実績値の補正過程)を記載すること。
 10 「導入した施設等情報」の欄については、助成対象者ごとに、導入した1施設等ごとに記載すること。
 11 ※印のある欄については、被災農業者支援型の場合のみ記載する欄のため、融資主体補助型の場合のみは欄の省略を行うこと。
 12 「保険等加入情報」の欄については、要綱第7及び第8に基づき報告を行う際、毎年度、加入が継続されているかを事業実施主体に確認を行った上で記載する
 13 「評価所見」の欄については、要綱第7に基づく点検又は第8に基づく点検評価の結果に基づき記載するものとし、事業実施主体からも所見を求め記載する。また、達成に立ち遅れがある場合については、その要因を把握した上で達成に向けた具体的な取組内容を記載すること。
 なお、目標が達成されていない場合(必須目標が達成されていない場及び事業関連取組目標がおおむね達成されていない場合)は、別途、事業実施主体に別

必須目標 (付加価値額の拡大) (被災農業者の農業経営の維持)											
コース	現状年度	現状値	1年度目		2年度目		3年度目		単位	1年度目達成状況(%)	実績を確認した資料名等
			計画	実績	計画	実績	計画	実績			
			I ①	30	5,232,562	5,232,562	12,106,513	6,017,447			
									-		
									-		
I ①	30	20,845,650	20,845,650	17,164,547	23,972,498		23,972,498		-	青色申告決算書	
									-		
I ①	29	44,341,864	44,341,864	68,368,730	46,115,539		46,115,539		1355%	決算書	
I ①	30	8,271,313	8,271,313	10,514,507	9,512,010		9,512,010		181%	青色申告決算書	

記載した経営体数を各成果目標ごとに記載すること。
号表」という。)に基づき番号を記載すること。
1、3年度目の設定値及び単位を記載すること。

で記載。)

ること。
こと。

紙様式6号の2により提出を求め、具体的な改善措置及び達成見込時期等を記載すること。

評価所見		備考
事業実施主体の評価	都道府県の評価	
<p>「経営面積の拡大」の1項目において目標を達成することができなかった。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「経営面積の拡大」については、当初の計画より土地の購入または賃貸を予定していたが、農地の出し手が見つからず土地の集積を行うことができなかったことが原因となり、目標が達成できなかった。今後については、経営面積の拡大を図れるよう指導し、目標を達成することとする。 	<p>「付加価値額の拡大」について早期達成できたが、「経営面積の拡大」について目標を達成することができなかった。拡大の意向はあるが、出し手が見つからなかったことから、今後についても関係機関と連携し、目標達成を目指してもらいたい。</p>	
<p>1年度目に「面積当たり収量の増加」の目標を達成したが、「付加価値額の拡大」の目標を達成することができなかった。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「付加価値額の拡大」については、令和元年度は収量が増えたが単価は下がったため、売り上げに対する経費が上がり付加価値額の縮小となった。今後は、コスト低減や品質向上及び買取価格の向上に向けた取組を行うよう指導し、目標達成することとする。 	<p>「面積当たり収量の増加」について早期達成できたが、「付加価値額の拡大」について目標を達成することができなかった。目標達成に向けて、関係機関と連携し、コスト低減等を図ってもらいたい。</p>	
<p>「経営面積の拡大」の1項目において目標を達成することができなかった。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「経営面積の拡大」については、当初の計画より土地の購入または賃貸を予定していたが、農地の出し手が見つからず土地の集積を行うことができなかったことが原因となり、目標が達成できなかった。今後については、経営面積の拡大を図れるよう指導し、目標を達成することとする。 	<p>「付加価値額の拡大」について早期達成できたが、「経営面積の拡大」について目標を達成することができなかった。拡大の意向はあるが、出し手が見つからなかったことから、今後についても関係機関と連携し、目標達成を目指してもらいたい。</p>	
<p>「経営面積の拡大」の1項目において目標を達成することができなかった。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「経営面積の拡大」については、当初の計画より土地の購入または賃貸を予定していたが、農地の出し手が見つからず土地の集積を行うことができなかったことが原因となり、目標が達成できなかった。今後については、経営面積の拡大を図れるよう指導し、目標を達成することとする。 	<p>「付加価値額の拡大」について早期達成できたが、「経営面積の拡大」について目標を達成することができなかった。拡大の意向はあるが、出し手が見つからなかったことから、今後についても関係機関と連携し、目標達成を目指してもらいたい。</p>	